（施策評価表54）

【施策番号Ⅳ－11－②－1】

取組みの方向性	百年の礎を築く	戦　略	【戦略11】熊本都市圏の拠点性向上 ～将来の州都をめざします～ ②ハブ機能の強化	主な施策	◆大空港構想を進める ～空港周辺地域のポテンシャルの最大化～

1 取組内容	2 主な事業（上段：H25事業 下段：H24事業）	担当課	H25予算（千円） H24決算（千円）	3 平成24年度の主な成果	4 平成25年度の推進方針・推進状況	5 施策を推進する上での課題	6 今後の方向性
・ 熊本の空の玄関口である阿蘇くまもと空港とその周辺地域の持つ可能性を最大化するため、“品格あふれる美しさ”“先端技術産業の知の集積”“九州を支える空港機能”が調和した、「大空港構想」を推進します。	国際線の拡充	交通政策課	107,119 37,593	・各プロジェクトの早期立上げ等関係機関との調整を行った。 ・ソウル線については週５便化実現に向けた利用促進対策強化の取組みを実施。台湾線に向けてチャーター便を活用した知事トップセールスを初めて実施（H25年1月）。中国線に向けた中国各航空会社との交渉実施。これらの取組みにより、ソウル線の増便、新規路線開設に向け各エアラインと具体的な協議を行うことが可能となっている。 ・空港ライナーの本格運行に向けた実証実験を実施し、空港利用者の利便性向上につながった。 ・空港キャンパスを有する崇城大学との包括連携協定を締結（H24.8.26）したことにより、航空産業の人材育成推進につながった。	・各プロジェクトの着実な推進や新たな分野へのチャレンジに取り組む。 ・ソウル線について、週５便化実現に向けたアウトバウンド・インバウンド対策を推進する。 ・台湾や中国の新規路線開設に向けて、各航空会社との交渉を進めるとともに関係機関との連携を強化する。 ・空港ライナーの利用者数増加に向けた広報活動を強化する。 ・パイロットのふるさとづくり推進について、崇城大学と連携した各種ＰＲ活動を進める。	・各プロジェクトにおける個別取組の着実な推進、新たな取組みの展開が必要である。 ・国際線の拡充について、各航空会社との交渉継続が必要である。 ・空港ライナーについて、利用者数増加のための広報活動を続けていく必要がある。 ・パイロットのふるさとづくり推進について、阿蘇くまもと空港及び天草空港におけるパイロット養成等に適した施設環境等をPRしていく必要がある。	・航空路線の強化や、空港利便性の向上、空港の拠点性向上、空港周辺の魅力向上等の各個別取組みを着実に推進し、「品格あふれる美しさ」「先端技術産業の知の集積」「九州を支える空港」という３つの役割が調和した「日本一広く美しい空港」を実現させるとともに、将来の州都実現に向けた気運醸成や熊本の百年の礎を築くことにつなげる。
	空港ライナーの本格（試験）運行	交通政策課	24,836 24,400				
	パイロットのふるさとづくり推進	交通政策課	11,173 4,521				
	空港の広域防災拠点化	交通政策課	(11,173) (4,521)				
	各課個別取組み	関係各課	106,293 140,470				
・ 日本一広く美しい空港をめざし、阿蘇くまもと空港周辺や熊本市内へ通じる第2空港線沿線の景観を保全するとともに、景観を阻害する違法な工作物の撤去等に向けた取組みを進めます。	農地統制関係事業	農地・農業振興課	1,516 1,259	・農村景観の保全のため、阿蘇くまもと空港周辺駐車場の経営者（３者）及び第２空港線沿いの農地法・農振法違反者に対する是正指導を関係課及び農業委員会と合同で実施し、指導文書を送付した。 ・屋外広告物については、空港に最も近い３駐車場に対し、違反是正指導に取り組んだ結果、H24年12月に３駐車場ともに違法広告物を撤去し、統一デザイン看板を設置した。また、H25年1月には、３駐車場ともに第２空港線沿いにラカンマキを植栽した。さらに、他の第２空港線沿いの４駐車場に対し、違反是正指導に取り組んだ結果、H25年2月に４駐車場ともに違法広告物を撤去し、統一デザイン看板を設置した。これにより、空港周辺及び第２空港線沿いの景観が格段に向上した。 ・周辺建築物に関し、関係課が連携して立ち入り指導を実施した。	・農地の違法開発事案等に対して関係課や地元農業委員会と合同で、引き続き是正指導を行う予定としている。 ・阿蘇くまもと空港周辺の農地において、ヒマワリやコスモス等の景観作物を栽培し、美しい空港づくりを進める団体等に対して補助を行う予定としている。 ・第３空港線の１駐車場の違反広告物の是正を図る。 ・周辺建築物の法令違反是正に向けた指導を、関係各課と連携のうえ、引き続き行っていく。	・空港周辺及び第２空港線沿いの農地については、保全すべき優良農地が多く、景観保全に向けて農地を良好な状態で確保・保全していく必要がある。また、民間駐車場等の農振法や農地法違反による農地転用に関しても引き続き適切な対応を図る必要がある。 ・イエロープロジェクトとして県内各地で展開している景観づくりが、地元で継続的に取り組みまれていく必要がある。 ・美しい農村景観保全活用事業を利用して、空港周辺や第２空港線沿線の景観を阻害する工作物の撤去等に向けた取組みを実施するためには、該当する市町村が景観行政団体となり、景観農振計画を策定する必要がある。 ・第１及び第３空港線沿いの民間駐車場については、違反広告物はほとんどなく、また、経営も厳しい駐車場が多いことから、統一デザイン看板への変更は難しい状況であるが、今後も統一デザイン看板の設置費用に関する助成制度を周知していく必要がある。 ・周辺建築物は、建築年数が経ったものが多く、指導を行っても具体的な解決にはつながらない状況が続いているが、指導を継続していく必要がある。	・美しい農村景観を維持するとともに、新たな農振法・農地法の違反が発生させないよう取り組んでいく。 ・空港周辺民間駐車場の違反屋外広告物是正率を100%にするよう取り組んでいく。 ・周辺建築物の法令違反状態の解消に向け、関係各課と連携のうえ、引き続き指導等を行っていく。
	みんなで取り組む耕作放棄地活用事業（うちイエロープロジェクト）	農地・農業振興課	21,635 15,344				
	美しい農村景観保全活用事業	むらづくり課	9,700 935				
	屋外広告物対策推進事業のうち違反広告物等調査事業	都市計画課	0 23,063				
	緑化景観対策事業 うち空港周辺等景観形成対策事業	都市計画課	2,000 651				
	主な施策のまとめ			●ソウル線の週５便化実現へ利用促進対策強化を実施。台湾線に向けてはチャーター便を活用した知事トップセールスを初めて実施（H25年1月）。中国線に向けた中国各航空会社との交渉実施。また、空港利用者の利便性向上に向けた空港ライナーの本格運行に向けた実証実験実施と、人材育成のため崇城大学との包括連携協定を締結（H24年8月）。 ●空港周辺の民間駐車場に対する違反広告物の是正指導に取り組んだ結果、第２空港線沿いの全複数業者が違法広告物の撤去と統一デザイン看板を設置。これにより、空港周辺及び第２空港線沿いの景観が格段に向上。	●ソウル線の週５便化実現に向けたアウトバウンド・インバウンド対策の推進。台湾や中国の新規路線開設に向け、各航空会社との交渉とともに関係機関連携を強化。また、空港ライナーの利用者数増加に向けた広報活動強化と、パイロットのふるさとづくり推進について崇城大学と連携した各種ＰＲ活動を実施。 ●阿蘇くまもと空港周辺の農地において、ヒマワリやコスモス等の景観作物を栽培し、美しい空港づくりを進める団体等に対して補助を実施予定。 ●第３空港線の１駐車場の違反広告物の是正を図る。	●国際線の拡充に向けた各航空会社との交渉継続。 ●空港ライナーの利用者数増加のための広報活動の継続 ●パイロットのふるさとづくり推進について、阿蘇くまもと空港及び天草空港におけるパイロット養成等に適した施設環境等のPR。 ●該当市町村による景観農振計画の策定。	●路線強化や、空港の利便性・拠点性の向上、空港周辺の魅力向上等の各個別取組みを着実に推進し、「品格あふれる美しさ」「先端技術産業の知の集積」「九州を支える空港」という３つの役割が調和した「日本一広く美しい空港」の実現に向け取組みを実施。 ●美しい農村景観を維持するため、農振法・農地法の違反が新たに生じないよう取組みを実施。 ●空港周辺民間駐車場による違反屋外広告物の是正指導に取り組む。 ●また、周辺建築物の法令違反状態の解消に向け、関係各課連携のうえ、引き続き指導等を実施。